

平成27年5月22日

報 告 書

島田市議会議長 様

島田市議会議員 曾根嘉明
島田市議会議員 福田正男
島田市議会議員 平松吉祝
島田市議会議員 八木伸雄
島田市議会議員 杉野直樹
島田市議会議員 青山真虎

議会報告会に出席しましたので、次のとおり報告します。

- 1 日時 平成 27年 5月 22日（金）
午後7時00分～午後8時50分
- 2 会場 市役所会議棟
- 3 参加者数 12人（男性 10人、女性 2人）
- 4 役割
 - (1) 受付 全員
 - (2) 司会 福田
 - (3) 挨拶 曾根
 - (4) 報告 経済平松 総務杉野 厚生八木
 - (5) 答弁 全員
 - (6) 記録 青山

5 報告事項

(1) 議会の活動の動向の市民への報告について

① 総務消防常任委員会

地方創生など一般会計や補正予算を報告した。

② 厚生教育常任委員会

子ども館の火曜開館や特別会計国保など、身近な話題から一般会計までを報告。

③ 経済建設常任委員会

地方創生など一般会計を中心に報告した。

④ 報告に対する質疑

- ・パラリンピックをリバティでできたら良いと思う。そのためには整備が必要。
- ・街中をバリアフリーに。
- ・地方創生はどのようなものか。
- ・大井川鐵道の運賃割引の対象が北五和と川根だけというのがおかしい。
- ・大鉄の経営がよくなることを望むが調査名目で300万円かけることに疑問が残る。
- ・夢づくり会館から出発するコミュニティバスの最終便の時間が一時間早まり不便を感じている。

(2) 意見及び情報の交換について（今回はテーマ設定なし。）

- ・市政は税収アップの施策を考えるべきだ。
- ・虫歯予防フッ素は危険だから考えるべきだ。
- ・原子力防災指針について、ヨウ素剤の配布等についても日頃の訓練でやるべきだ。
- ・自治基本条例はどうなっているか。
- ・リニア新幹線による大井川の濁水が心配だ。
- ・地元の商業者は頑張っている！大型店に負けないように頑張っている。もっと知ってほしい。
- ・議会報告会に三回参加したが、人が少なすぎる。真剣な議論をしているのだから10人とかでなく、もっと人を呼ぶべきだ。議員も人を呼ぶ努力をするように。

(3) 市等への要望事項

- ・小水力発電の調査のための予算をつけてほしい。
- ・障害者が暮らしやすいまちづくりを。

6 まとめ（所見）

やはり参加者が少ない。10人前後の市政への意見は公正公平になるのだろうか。報告会に参加される時点で熱い思いがあるので、いただいたご意見はできるだけ反映すべきところではあるが。参加者をもっと募るべきで、市長と市民の懇談会と議会報告会を一緒にするとか、結局は執行権がない議会の報告会では魅力がないのだと思われる。